



第2章 設置手順

設置の途中で問題が発生するときは、 InfoPrint 5577/InfoPrint 5579 クイック・ガイドを参照。

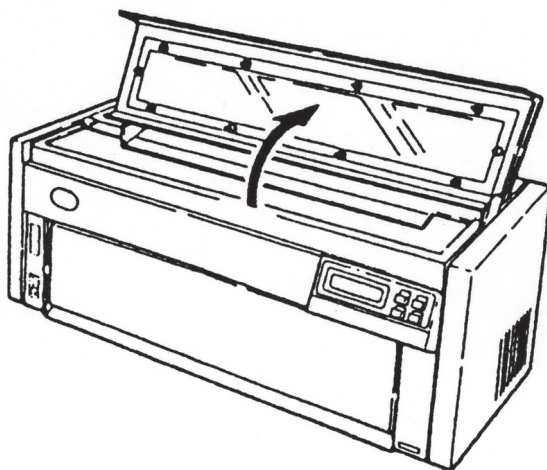
2.1 プリンター本体

プリンターの設置、機能テスト、およびシステム・ユニットへの接続の概略手順は次のとおりです。

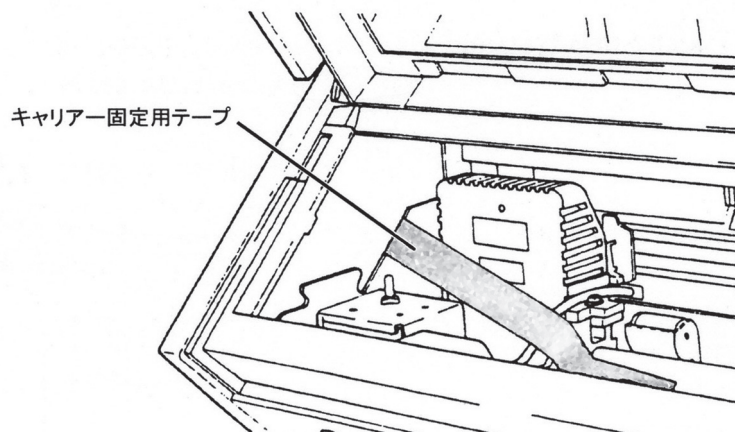
-  **注意**
- 重量が約24 kgありますので、プリンターを移動するときは2人以上で移動してください。
 - プリンターは平らな机の上に置いて使用してください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。

2.1.1 キャリアー固定用テープの取り外し

- 1** 上部カバーを開けます。



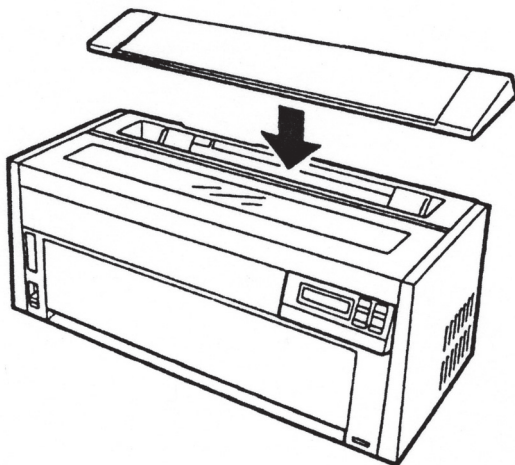
2 キャリアー固定用テープを取り外します。



以上で、キャリアー固定用テープの取り外しは終了です。

2.1.2 防音カバーの取り付け

- 1** 防音カバーを用紙ガイドに合わせて載せます。

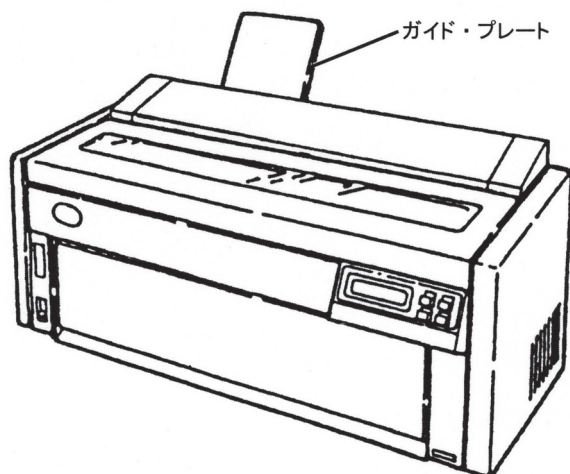


以上で防音カバーの取り付けは終了です。

2.1.3『ガイド・プレートの取り付け』(2-4ページ)へ進んでください。

2.1.3 ガイド・プレートの取り付け

- 1 上部カバーを閉じ、ガイド・プレートを図のように取り付けます。



以上で、ガイド・プレートの取り付けは終了です。2.1.4『インク・リボン・カートリッジの取り付け方』（2-5ページ）へ進んでください。

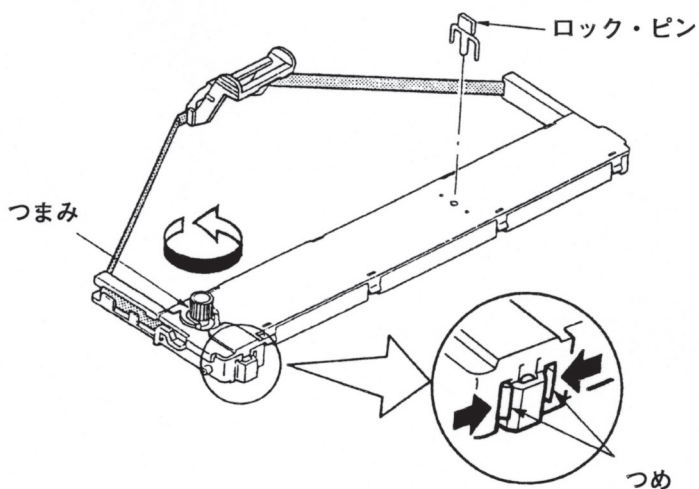
次ページ以降、防音カバー付きの図を省略します。

2.1.4 インク・リボン・カートリッジの取り付け方

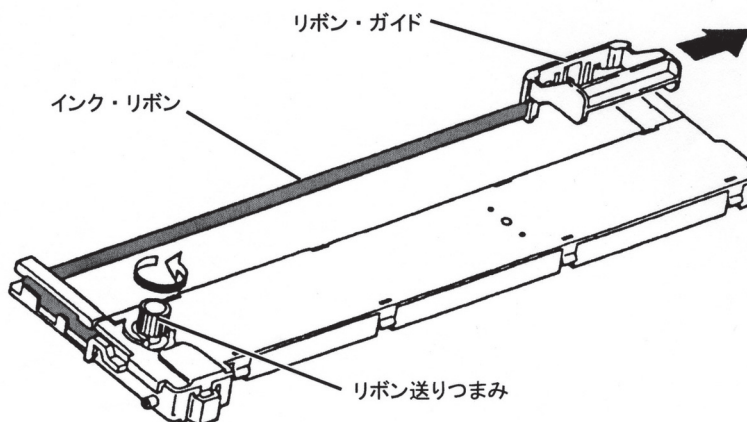


リボンは、印字ヘッド保護のために特殊なインクを使用していますので、交換のときは、弊社純正品をご使用ください。純正品以外では、良好な印刷を行えないばかりでなく、印字ヘッドの故障の原因となりますので、使用しないでください。

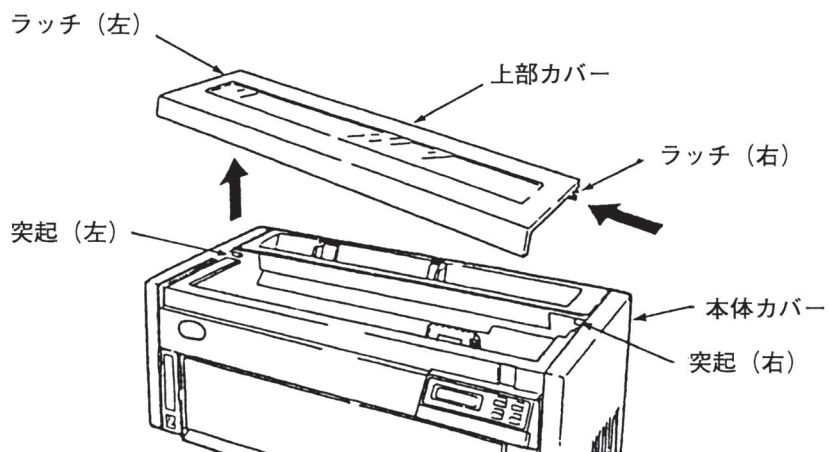
- 1** インク・リボン・カートリッジ上部の青いロック・ピンを抜き取り、左側のつまみを外します。矢印の方向にリボン送りつまみを回してインク・リボンがスムーズに送られることを確認してください。リボンがねじれている場合は直してください。



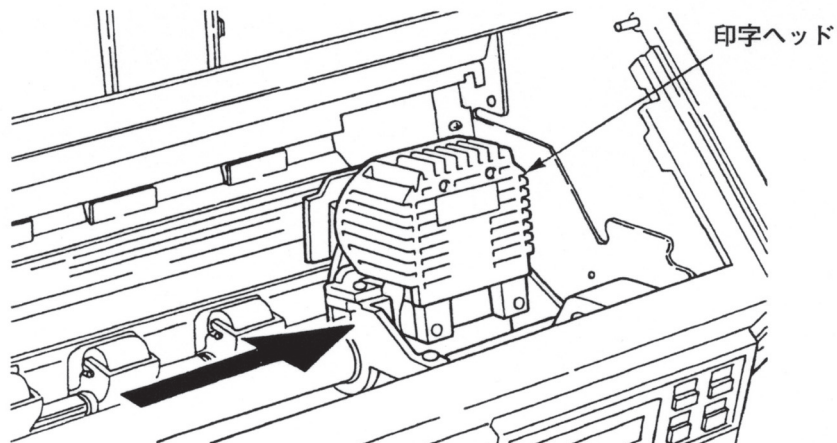
- 2** リボン・ガイドを下図のように右側に移動します。このとき、リボンがたるまないようリボン送りつまみを回してください。



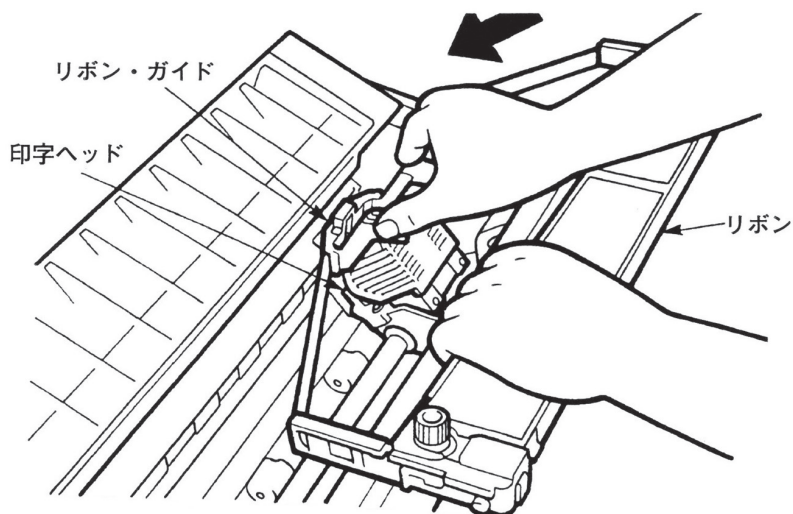
- 3** プリンターの電源が切れていることを確認します。
上部カバーを少し (2~3 cm程度) 開けた状態で、左側を持ち上げてから上部カバー全体を左に動かして取り外します。



- 4** キャリアーを右端に移動します。

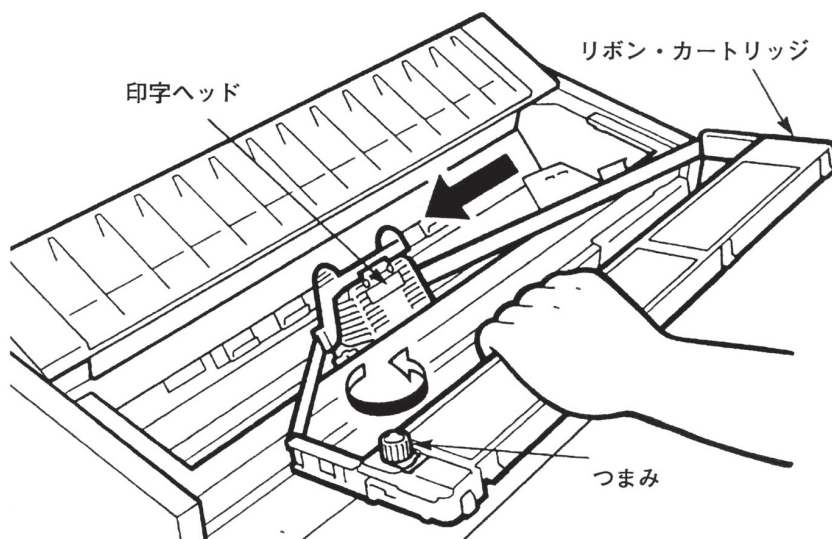


- 5** 片手でインク・リボン・カートリッジを持ち、他方の手で図のように青いリボン・ガイドを持ち、印字ヘッドの上部に軽く乗せます。

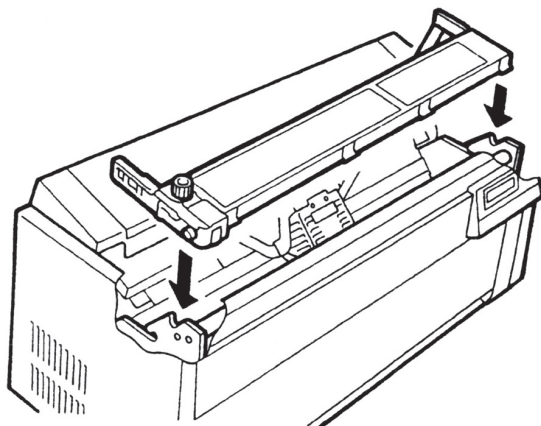


- 6** リボン・ガイドを矢印方向に押し込みます。
印字ヘッドのカバーにリボン・ガイドがぴったり接するまで押し込んでください。

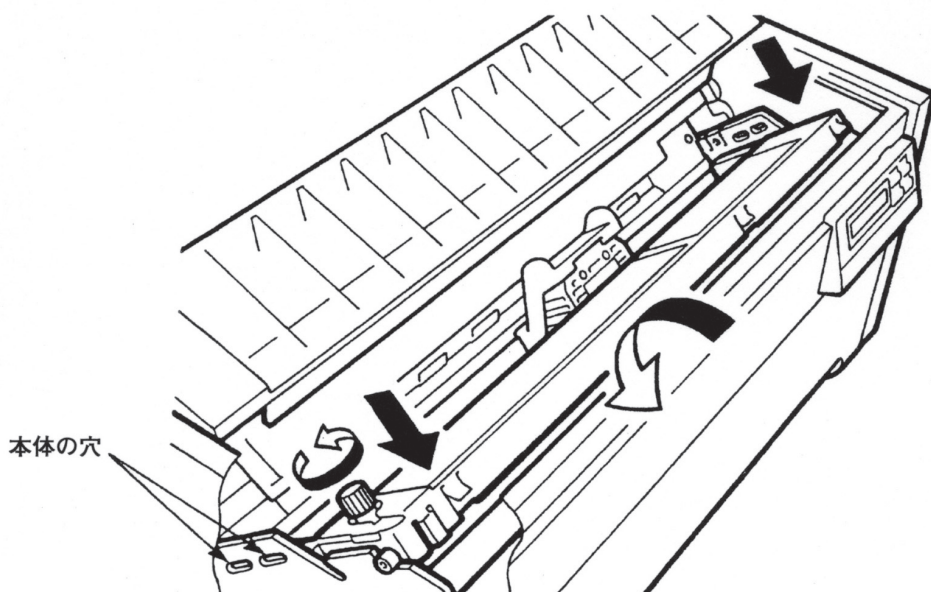
- 7** インク・リボン・カートリッジを持ったままで、印字ヘッドを右端から中央部まで手で動かします。
リボン・カートリッジの左端の青いつまみを回してリボンのたわみを取り、リボンにねじれがないことを確認してください。



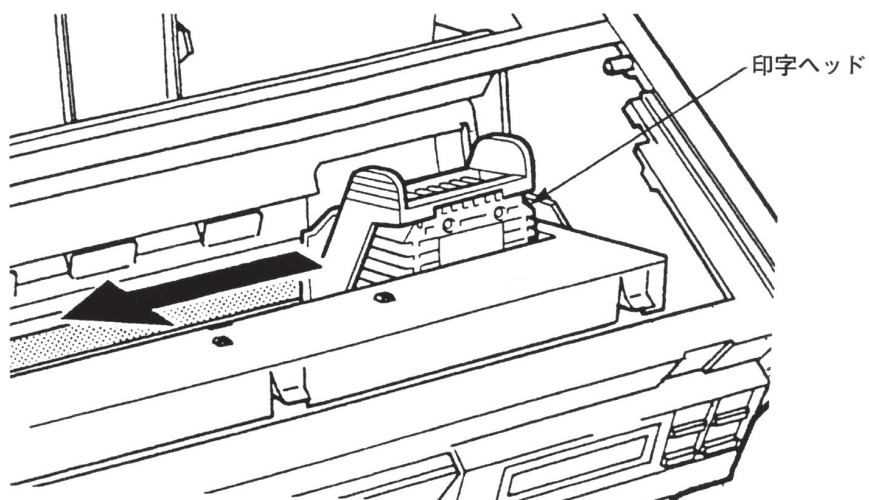
- 8** インク・リボン・カートリッジの両端の突起をフレームの溝に入れます。



- 9** インク・リボン・カートリッジの左端のつまみを回しながら、左右にある本体の穴の位置に合うまで押し下げます。



- 10** 印字ヘッドを左右に動かします。
インク・リボンが折れたりせず、スムーズに動くことを確認してください。

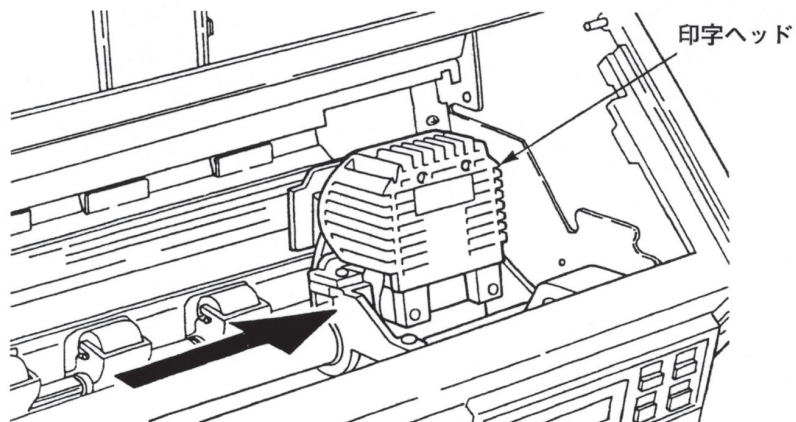


- 11** 上部カバーの右側ラッチを本体カバーの突起にさし込みます。
上部カバー左側のラッチを本体カバー左側の突起に合わせて取り付けてください。

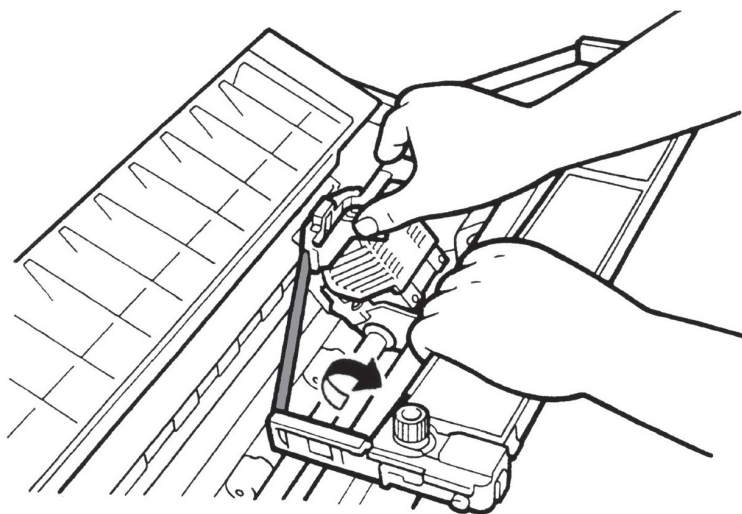
以上で、インク・リボン・カートリッジのセットは終了です。2.1.6『電源コードの接続』(2-12ページ)へ進んでください。

2.1.5 インク・リボン・カートリッジの取り外し方

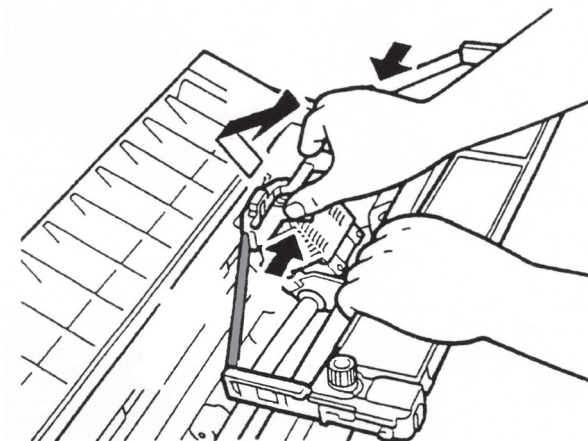
- 1 上部カバーを外し、印字ヘッドを右端側に移動します。



- 2 カートリッジを矢印のように起こすようにして取り外します。



- 3** リボン・ガイドを指で押してたわませながら、印字ヘッドから引き抜いて外します。



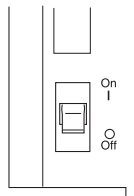
以上で、インク・リボン・カートリッジの取り外しは終了です。



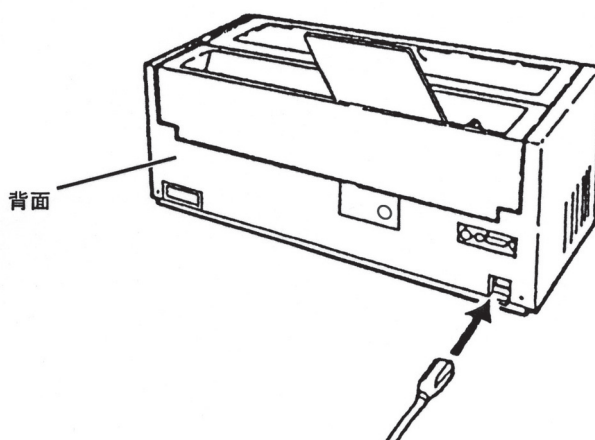
インク・リボン・カートリッジは不燃ごみとして廃棄してください。

2.1.6 電源コードの接続

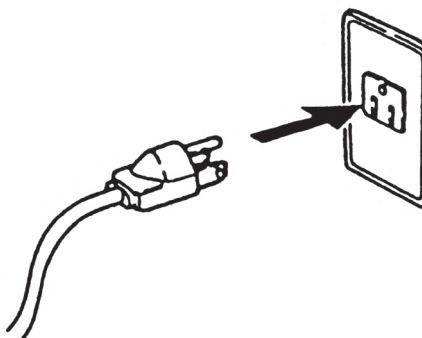
⚠ 注意 電源スイッチが切れている (OFF になっている) ことを確認してください。



1 電源プラグをプリンターに差し込みます。



2 電源プラグをコンセントに差し込みます。

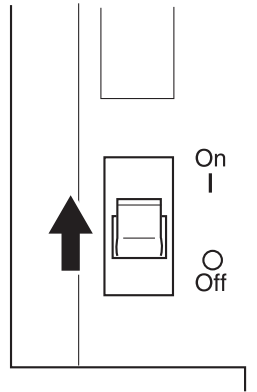


以上で、電源コードの接続は終了です。

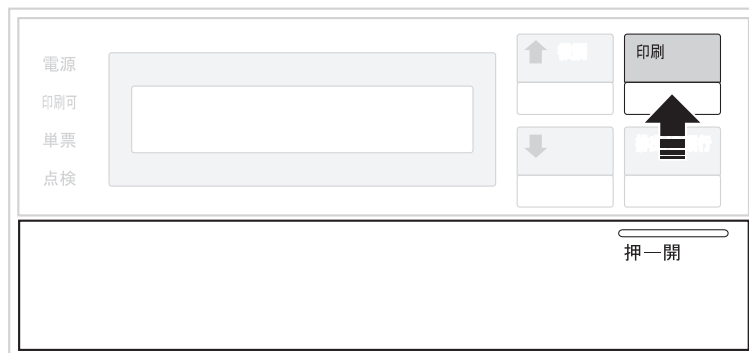
2.1.7『単票用紙のセット』(2-13ページ) または 2.1.8『連続用紙のセット』(2-16ページ) へ進んでください。

2.1.7 単票用紙のセット

- 1** プリンターの電源スイッチを入れます。



- 2** 印刷ランプが点灯している場合、印刷スイッチを押して印刷不可状態（印刷ランプが消えている）にします。
操作パネル・カバーの右端を軽く押し、カバーを開けてください。



- 3** 単票／連続スイッチを押して単票ランプをつけます。



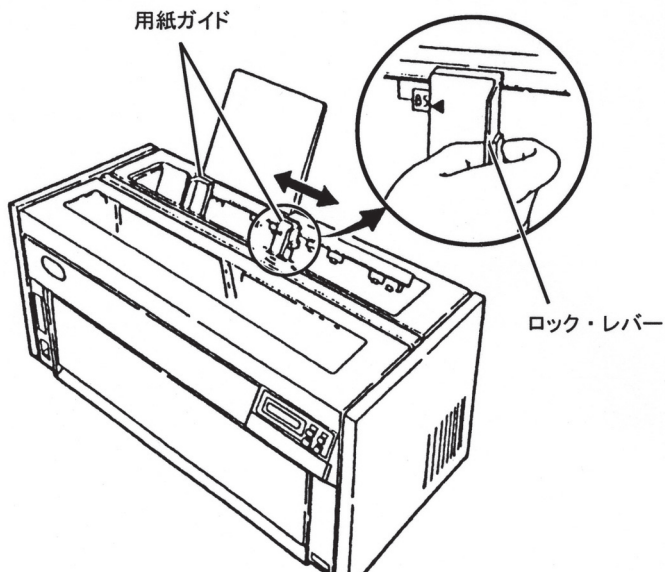
4 右の用紙ガイドを、ロック・レバーを握りながら動かし、使用する用紙サイズのマークがあるところに合わせます。

用紙サイズのマークの意味は以下を参照してください。

- A5** : A5サイズの内紙を縦に使用する。
- B5** : B5サイズの内紙を縦に使用する。
- A4** ・ **A5** : A4サイズの内紙を縦に使用するか、A5サイズの内紙を横に使用する。
- B5** : B5サイズの内紙を横に使用する。
- A4** : A4サイズの内紙を横に使用する。
- B4** : B4サイズの内紙を横に使用する。
- A3** : A3サイズの内紙を横に使用する。



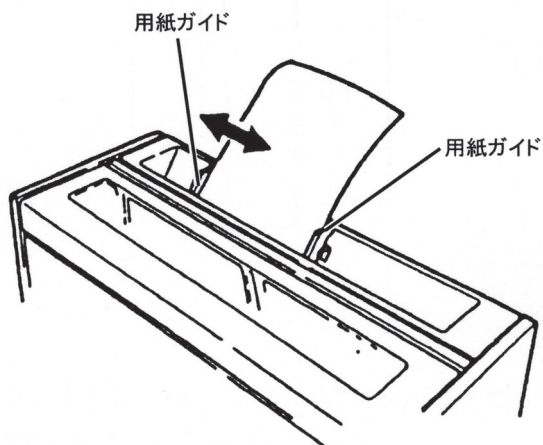
マークは目安としてください。



- 5** 用紙を挿入後、左の用紙ガイドを微調整し、用紙と両側の用紙ガイドの間に1 mm程度のすき間を作ります。



目盛は目安としてください。



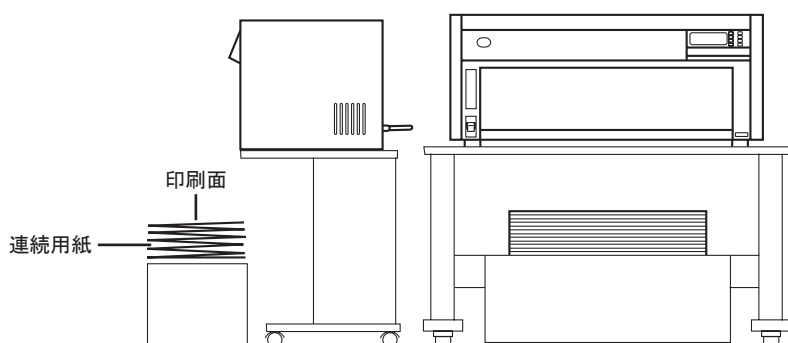
以上で、単票用紙のセットは終了です。

2.1.8『連続用紙のセット』(2-16ページ)へ進むか、または操作パネル・カバーを閉じて2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』(2-22ページ)へ進んでください。

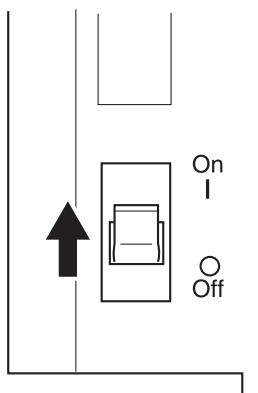
2.1.8 連続用紙のセット

- 連続用紙を使用する場合はガイド・プレートを取り外してください。
- 通常の操作で連続用紙をセットする場合は、プリンターを連続紙モードおよび印刷不可の状態にしてください。

1 用紙を下の例のようにプリンターの手前に、トラクターと平行になるように置きます。プリンターは机の端に置いてください。



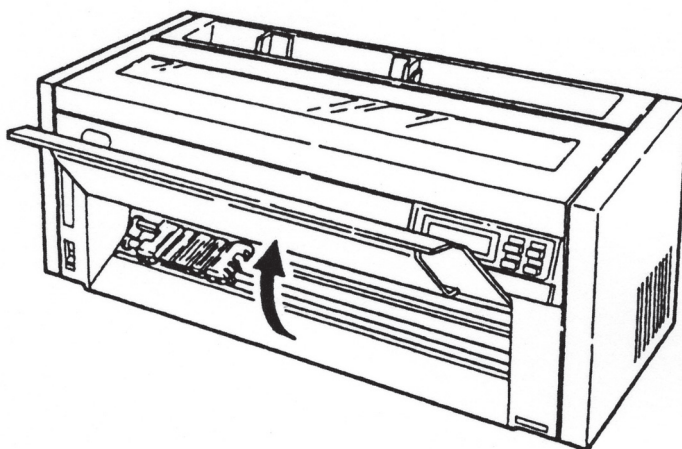
2 電源スイッチを入れます。



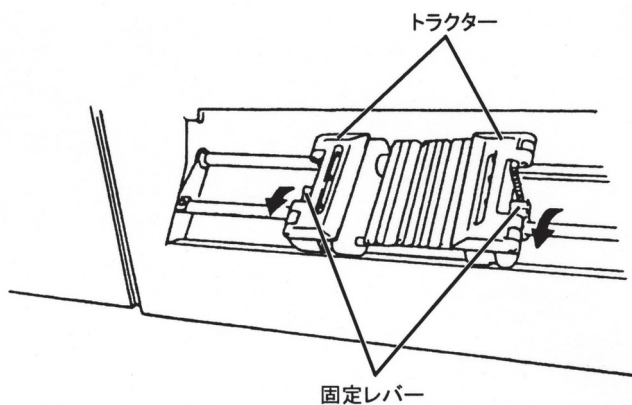
3 前面カバーを開けます。



前面カバーは止まるまで開き、少し押し込んでください。開いた状態で固定されます。

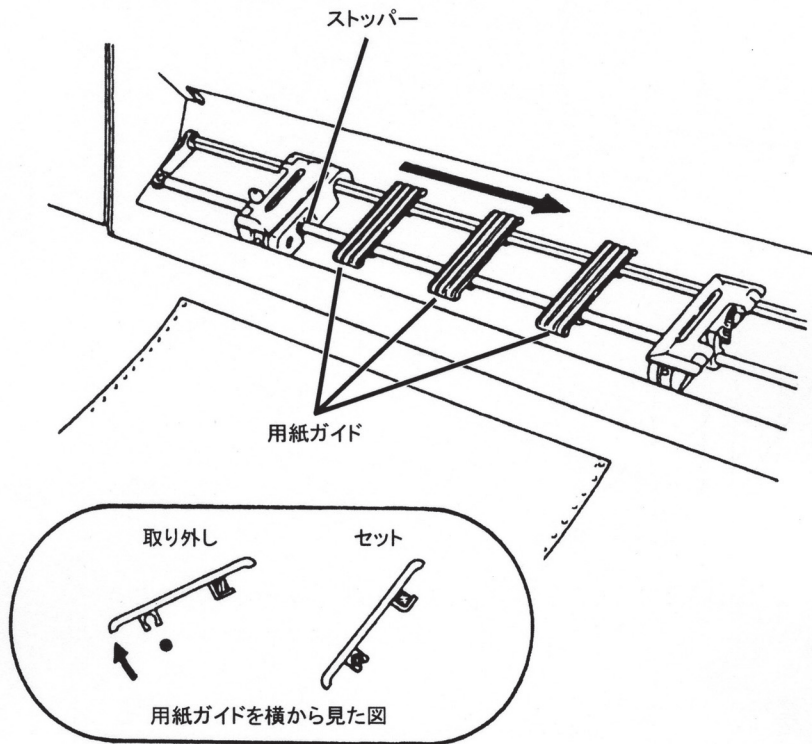


4 左右のトラクターの固定レバーを、図のように手前に起こします。トラクターのロックが外れます。

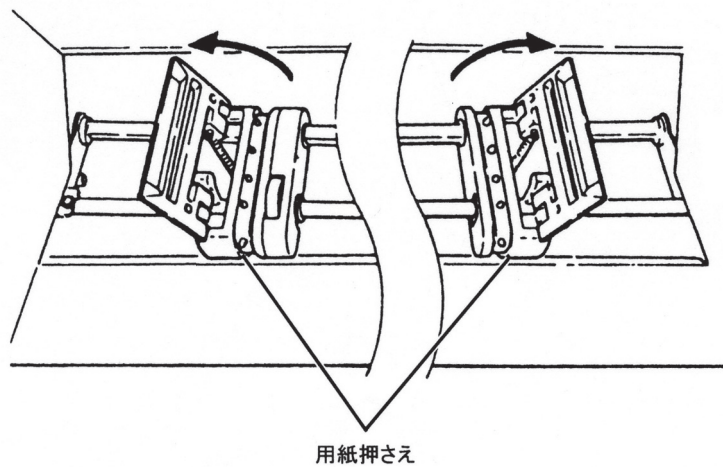


- 5** 用紙の幅に合わせて左右のトラクターを移動し、用紙ガイドをトラクターの間に均等に配置します。

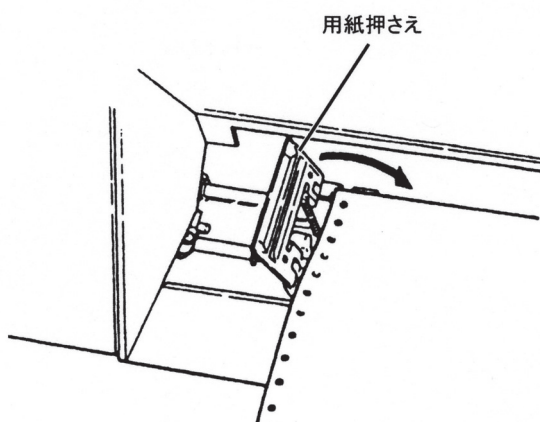
用紙ガイドは下図のように手前をを起こして移動し、はめ込んでください。



- 6** 左右のトラクターの用紙押さえを開けます。



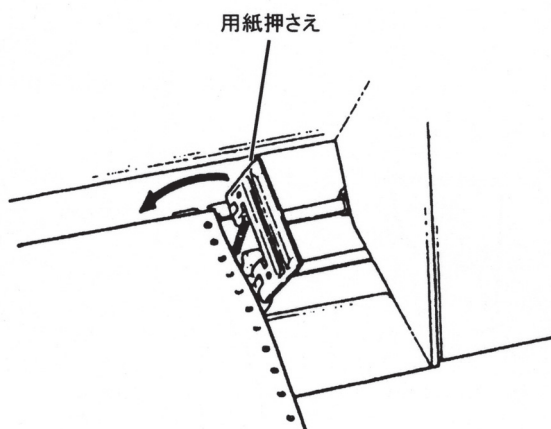
- 7 用紙の印刷面を上にして、図のように用紙の左端の送り穴を左のトラクターのピンにはめ、用紙押さえを閉じます。



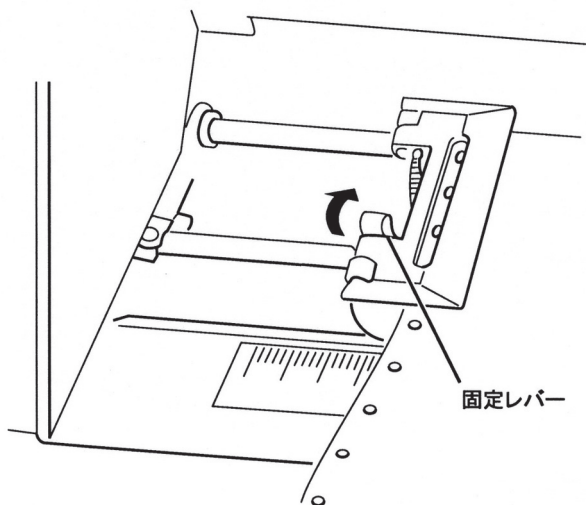
- 8 用紙の右端の送り穴を右のトラクターのピンにはめ、用紙押さえを閉じます。

Important
重要

左右のトラクターで送り穴の位置がずれないようにしてください。用紙づまりの原因になります。



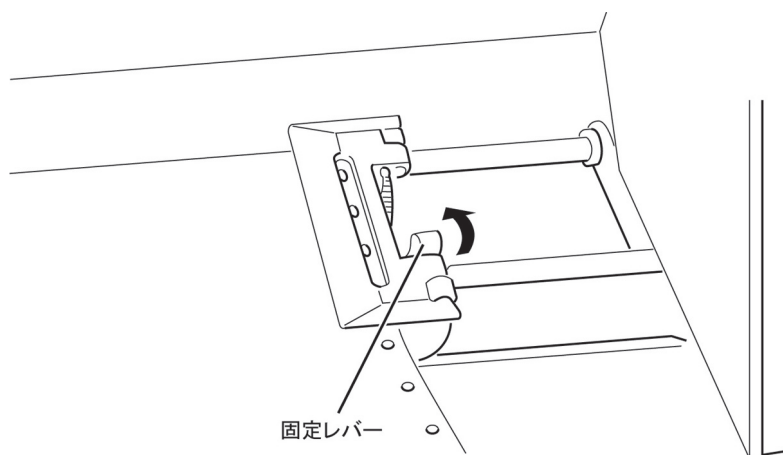
- 9** 左のトラクターの固定レバーを矢印の方向に倒してロックします。



- 10** 用紙がたるまないように右のトラクターを移動します。
固定レバーを矢印の方向に倒してトラクターをロックしてください。

Important
重要

1. 用紙がたるんでいると、用紙が送られるときに用紙づまりを起こすことがあります。
2. 右のトラクターでは調節できない場合、左のトラクターで調節してください。
3. トラクターを強く引いて用紙を張りすぎると、印刷時に用紙が破れることがあります。



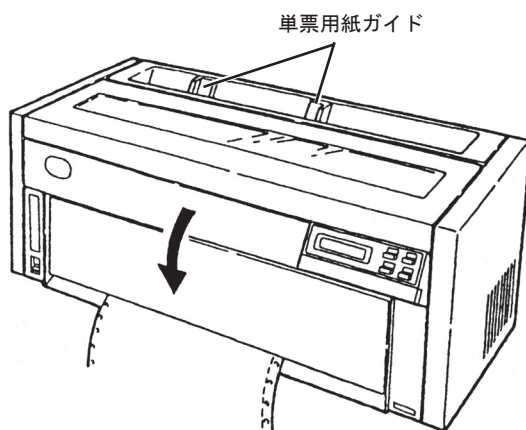
11 前面カバーを少し引いてから降ろして閉じます。単票用紙ガイドをセットした連続用紙の位置に合わせます。



連続用紙の位置に合わせないと、印字中の用紙が単票用紙ガイドにあたり、用紙づまりを起こすことがあります。

「001 ヨウシ テンケン」と表示し、点検ランプが付いている場合は、**3** (2-17ページ)へ戻って用紙をセットし直してください。

上部カバーが閉まっていることを確認してください。



12 排出／先頭行スイッチを押します。
用紙が先頭行位置へ送られます。



以上で連続用紙のセットは終了です。操作パネル・カバーを閉じて、『2.1.9『インターフェースケーブルの接続』(2-22 ページ)へ進んでください。



連続用紙を取り外す場合は、用紙を排出し、切り取り後、単票／連続スイッチを押して単票モードにすると、用紙先端がトラクターまで戻りますので、連続用紙の取り外しが簡単にできます。

2.1.9 インターフェース・ケーブルの接続

システム接続時の注意事項

プリンター・ケーブルは別売りです。プリンター・ケーブルは、下記の弊社純正品をお使いください。純正品以外では、正常な動作をしない可能性があり、障害の原因となることがあります。

ID # 81X7875 (2.4 m パラレル・ケーブル)

ID # 09F5544 (5 m パラレル・ケーブル)

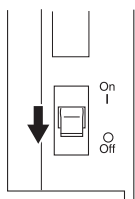
ID # 99P3306 (USB2.0 プリンター・ケーブル)

ただし、5550 シリーズのシステムの場合は下記のものをお使いください。

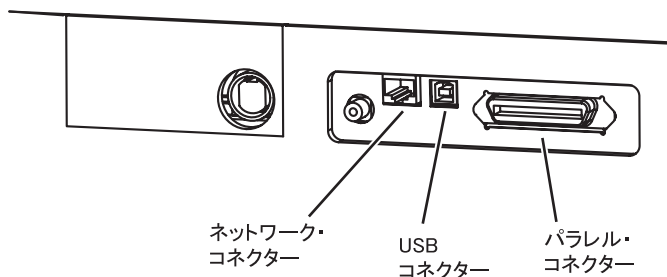
ID # 6454977 (2.4 m パラレル・ケーブル)

ID # 4773366 (5 m パラレル・ケーブル)

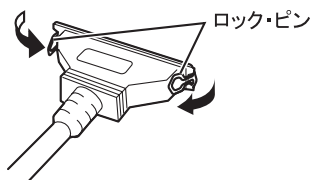
⚠ 注意 操作前にプリンターおよびシステム・ユニットの電源スイッチを切り、双方の電源コードをコンセントから抜いてください。



1 インターフェース・ケーブルのコネクターを、プリンターにつなぎます。



パラレル・ケーブルは、ロック・ピンで固定してください。



2 インターフェース・ケーブルのもう一方のコネクタを、システム・ユニットまたは、ネットワークにつなぎます。

パラレル・ケーブルは固定ネジまたはロック・ピンでコネクタを固定してください。


3 プリンターおよびシステム・ユニットの電源コードをコンセントに接続します。
付録C『自己診断機能』（C-1ページ）を参照して印字テストを行ってください。

2.1.10 ネットワークの設定

プリンターの操作パネルを使用してネットワークの設定を行うことができます。
この操作パネルを使用して通じて設定できるメニュー項目とその工場出荷値は以下の通りになります。

メニュー項目	工場出荷値
DHCP セッテイ	ムコウ
IP アドレス	000.000.000.000
サブネット マスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000

標準的なTCP/IPを使用した印刷に必要なネットワークの設定は以下の通りになります。

 その他のネットワークに関する設定は、『InfoPrint 5577/InfoPrint 5579 ネットワーク設定ガイド』を参照。

- 1 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあげ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン キノウ」と表示していることを確認します。



- 2** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5 インターフェース セッテイ」を選択し、設定スイッチを押しします。



- 3** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF : ネットワーク セッテイ」を選択し、設定スイッチを押しします。



- 4** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「DHCP セッテイ」を選択し、設定スイッチを押しします。



- 5** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「ユウコウ」あるいは「ムコウ」を選択し、設定スイッチを押します。



DHCPを有効にした場合、以上でネットワーク設定は終了です。
印刷スイッチを押して、「5 インターフェース セッテイ」を終了します。
初期診断テストが実行されます。



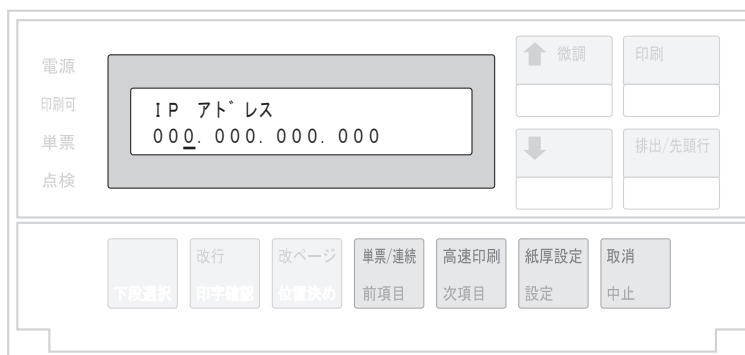
DHCPの設定が有効の場合は、「IP アドレス」、「サブネット マスク」、「ゲートウェイ アドレス」を表示しません。これらは自動的に取得されます。

DHCPを無効にした場合、引き続き「IP アドレス」、「サブネット マスク」、「ゲートウェイ アドレス」を以下の通り設定してください。

- 6** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IP アドレス」を選択し、設定スイッチを押します。



- 7** 次項目あるいは前項目を押して数値を選択します。設定スイッチあるいは中止スイッチを押すと桁移動を行います。
第4桁目で設定スイッチを押すと設定値を記憶します。



- 8** 「サブネット マスク」と「ゲートウェイ アドレス」も「IP アドレス」と同様に設定します。

- 9** 印刷スイッチを押して、「5 インターフェース セッテイ」を終了します。
初期診断テストが実行されます。

以上でネットワーク設定は終了です。

2.1.11 パラレルI/Fの設定

工場出荷時は、IEEE1284 (ECP)で印字可能です。

📖 詳細は、第5章『インターフェースの設定』(5-1ページ)を参照。



インターフェース・ケーブルは、弊社純正オプションを使用してください。詳細は

📖 2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』(2-22ページ)を参照。

5400エミュレーターを使用する場合は、以下の手順で「コンバージド」に設定変更します。

1

印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあげ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン キノウ」と表示していることを確認します。



2

次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5 インターフェース セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 3** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF:パラレル セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 4** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「コンバージド」を選択し、設定スイッチを押します。



- 5** 印刷スイッチを押して、「5 インターフェース セッテイ」を終了します。初期診断テストが実行されます。

2.1.12 USB I/Fの設定

工場出荷時の設定で、印字可能です。


本機のUSB接続は下記のOSをサポートしています。

Microsoft® Windows® Me

Microsoft® Windows® 2000

Microsoft® Windows® XP



- USB接続はすべてのPCについての接続を保証することができません。事前に接続をよく確認してください。
- PCとの接続の際にはUSB HUB等を使用せず、直接プリンターと接続してください。正常に動作しない場合があります。
- Windows MeはUSBポートドライバーのインストールが必要です。詳細はREADMEファイルを参照してください。
- インターフェース・ケーブルは、弊社純正のオプションを使用してください。詳細は  2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』(2-22ページ)を参照。

2.1.13 Windows用プリンター・ドライバーの導入と起動

同梱のサポートCDには、Windows用プリンター・ドライバーが入っています。

サポートCDの中の5579用プリンター・ドライバーを使用してください。プリンター・ドライバーはサブフォルダー¥WIN98、¥NT40、¥WINME、¥W2KXP内にあります。導入および起動方法は通常のプリンター・ドライバーと同じです。詳細はサポートCD内のREADMEファイルを参照してください。